

ハガイ書 ハガイ

1 ダレイオス王の第二年、第六の月の一日に、主*の言葉が、預言者ハガイを通して、シェアルティエルの子でユダの総督であるゼルバベルと、エホツアダクの子で大祭司であるヨシュアに臨んだ。

2 「万軍の主はこう言われる。『この民は、主の家を建てる時はまだ来ていないと言っている。』」

3 そこで、主の言葉が預言者ハガイを通して臨んだ。

4 「あなたがた自身が板張りの家に住み、この家が荒れ果てたままでよい時なのか。

5 それゆえ今、万軍の主はこう言われる。『自分たちの歩みをよく考えよ。

6 あなたがたは多く種をまいても、わずかしか取り入れない。食べても満ち足りず、飲んでも酔うほどにはならず、衣服を着ても暖まらない。賃金を得る者は、穴の開いた袋に入れるために賃金を得ている。』」

7 「万軍の主はこう言われる。『自分たちの歩みをよく考えよ。

8 山に登り、木材を運んで来て、この家を建てよ。私はそれを喜び、そこで栄光を受ける』と主は言われる。

* **1:11:1** すべて大文字の「主」または「神」はヘブル語のיהוה（ヤハウェ）から来ている。

9 『あなたがたは多くを望んだが、見よ、[†]得たのはわずかだった。家へ持ち帰っても、私はそれを吹き飛ばした。なぜか』と万軍の主は言われる。『私の家が荒れ果てているのに、あなたがたはそれぞれ自分の家のために走り回っているからだ。』

10 それゆえ、あなたがたのために天は露を差し止め、地は実りを差し止めている。

11 私は地と山々、穀物、新しいぶどう酒、油、土地が生み出すもの、人、家畜、また人の手のすべての働きの上に、干ばつを呼び寄せた。』」

12 そこで、シェアルティエルの子ゼルバベルと、エホツァダクの子で大祭司であるヨシュア、および民の残りの者すべては、彼らの神[‡]である主の御声と、預言者ハガイの言葉に聞き従った。彼らの神、主がハガイを遣わされたからである。民は主を恐れた。

13 その時、主の使者ハガイは、主から託された言葉を民に告げた。「私はあなたがたとともにいる」と主は言われる。

14 主は、シェアルティエルの子でユダの総督であるゼルバベルの霊と、エホツァダクの子で大祭司であるヨシュアの霊と、民の残りの者すべての霊を奮い立たせられた。彼らは来て、自分たちの神、万軍の主の家のために働いた。

15 それはダレイオス王の第二年、第六の月の二十四日であった。

2

1 第七の月の二十一日に、主の言葉が預言者ハガイを通して臨んだ。

[†] 1:9 1:9 「見よ」はヘブル語の^{רָא}に由来し、「見よ」「注意せよ」「目を留めよ」など

[‡] 1:12 1:12 「神」と訳されたヘブル語は「אֱלֹהִים」(エロヒム)である。

2 「今、シェアルティエルの子でユダの総督であるゼルバベルと、エホツァダクの子で大祭司であるヨシュアと、民の残りの者に告げよ。

3 『あなたがたのうち、かつてこの家の栄光を見た者で、今も残っているのはだれか。今、この家はどう見えるか。あなたがたの目には、無に等しいではないか。

4 しかし今、ゼルバベルよ、強くあれ』と主は言われる。『エホツァダクの子で大祭司であるヨシュアよ、強くあれ。この地のすべての民よ、強くあれ』と主は言われる。『働け。私はあなたがたとともにいるからだ』と万軍の主は言われる。

5 『あなたがたがエジプトから出た時、私はこの言葉をもってあなたがたと契約を結んだ。私の霊はあなたがたの間にとどまっている。恐れるな。』

6 万軍の主はこう言われる。『あとしばらくすれば、もう一度、私は天と地、海と乾いた地を揺り動かす。

7 私はすべての国々を揺り動かす。すると、諸国の宝が来る。私はこの家を栄光で満たす』と万軍の主は言われる。

8 『銀は私のもの、金も私のものだ』と万軍の主は言われる。

9 『後に現れるこの家の栄光は、以前の栄光よりも大きくなる』と万軍の主は言われる。『この場所に私は平和を与える』と万軍の主は言われる。」

10 ダレイオスの第二年、第九の月の二十四日に、主の言葉が預言者ハガイに臨んだ。

11 「万軍の主はこう言われる。『祭司たちに律法について尋ねよ。

12 だれかが衣の裾に聖なる肉を包んで運び、そ

の裾がパン、煮物、ぶどう酒、油、または何かの食物に触れたなら、それは聖なるものになるか。』」

祭司たちは「なりません」と答えた。

13 そこでハガイは言った。「死体によって汚れた者が、これらのいずれかに触れたなら、それは汚れるか。」

祭司たちは「汚れます」と答えた。

14 そこでハガイは答えた。「『この民も、この国も、私の前ではそのようなものだ』と主は言われる。『彼らの手のすべての働きもそのようなものであり、彼らがそこでささげるものも汚れている。』」

15 さあ、今日より前、主の神殿で石が石の上に据えられる以前のことを、よく考えよ。

16 その間、二十の量を期待して穀物の山に来ても、十しかなかった。五十くみ出そうと酒ぶねに来ても、二十しかなかった。

17 私はあなたがたの手のすべての働きを、立ち枯れと黴と雹で打った。それでも、あなたがたは私に立ち返らなかった』と主は言われる。

18 『今日までのことを、よく考えよ。第九の月の二十四日、主の神殿の基礎が据えられたこの日を、よく心に留めよ。』

19 種はまだ納屋にあるか。ぶどうの木も、いちじくの木も、ざくろの木も、オリーブの木も、まだ実を結んでいない。しかし今日から、私はあなたがたを祝福する。』」

20 その月の二十四日に、主の言葉が二度目にハガイに臨んだ。

21 「ユダの総督ゼルバベルに告げよ。

『私は天と地を揺り動かす。』

²² 私は諸王国の王座を覆し、諸国の力を滅ぼす。
戦車とそれに乗る者たちを覆す。馬とその乗り手た
ちは倒れ、それぞれ同胞の剣によって倒れる。

²³ その日』と万軍の主は言われる。『シェアルテ
ィエルの子、私のしもべゼルバベルよ、私はあなた
を私のものとして取り、印章の指輪のようにする。
私があなただけを選んだからだ』と万軍の主は言われ
る。』

フリーダム・バイブル
**The Holy Bible in the Japanese Language, Freedom
Bible translation**

Public Domain

Language: 日本語 (Japanese)

この聖書翻訳には著作権が設定されていません。この聖書翻訳の公式な配布元は eBible.org です。これは翻訳の草案です。この聖書翻訳をより良いものにするため、改善のご提案を ebible.org+jpnm@gmail.com までお寄せください。

2026-07-24

PDF generated using Haiola and XeLaTeX on 29 Jul 2026 from source files dated 24 Jul 2026
8daadcbf-1b7a-51a2-98ce-7e95a9e95424